

だい ぶ かだい 第5部 課題

ようし たいかいとうじつしよう かなら じ
この用紙は、大会当日使用しますので、必ずご持
さん 参ください。

だい かい 第18回

まいにち にゅうりよく 毎日パソコン入力コンクール

ぜんこくたいかい 全国大会

か だい 【課題】

だい ぶ わぶん しょうがくせいてい ちゅうがくねん
第5部 和文A 小学生低・中学年

かんようく
ことわざ・慣用句①

せいげんじかん ふん
制限時間5分

とうじつ ちゅういじこう 【コンクール当日の注意事項】

1. この用紙を拡大・修飾などして、当日使用しても問題ありません。
2. 団体責任者の指示にしたがい、18桁の参加番号を半角数字で入力してください。
3. 課題の入力はすべて全角文字でおこなってください。スペースと改行も字数に数えます。ただし最終行はのぞきます。

さんこうぶんけん しょうがつかん かんようく じてん もじすう じていど
※参考文献：小学館 慣用句びっくりことば事典（文字数1,110字程度）

かだいぶんしょう きんそくもじ <課題文章の禁則文字について>

まいにち にゅうりよく いんよう ぶんしょう げんぶん と こ
毎日パソコン入力コンクールでは、引用した文章を原文のままソフトに取り込んでいるた
め、行頭、行末に禁則文字が来る場合があります。課題文章のPDFファイルどおりに
にゅうりよく せいかい
入力すると正解になります。

しゅさい
主催

まいにちしんぶんしゃ
毎日新聞社

いっぽんしゃだんほうじん にほん のうりよくけんていいいんかい
一般社団法人 日本パソコン能力検定委員会

こうえん
後援

そうむしょう
総務省

もんぶかがくしょう
文部科学省

こうせいろうどうしょう
厚生労働省


けいざいさんぎょうしょう
経済産業省ほか

ぎょう じづめ ぶんしょう にゆうりよく
1行28字詰で、つぎの文章を入力してください。


※  の箇所かしよ かいぎようで改行 (Enter) してください。


はがたたない 


あいてとの力ちからがちがすぎて、とてもかなわない。 

今日のテストはとてもむずかしくて、はがたたなかった。 





くちびるをかむ 


くやしきや、いきどおりをじつとがまんする。 

兄あには試験しけんに失敗しっぱいし、くちびるをかむ思いおもいで、この一年勉強いちねんべんきようにとりくんだ。 




気がもめる 


気きにかかって落ちつかない。やきもきする。 

約束やくそくした時間じかんに友達ともだちが来こないので、気がもめる。 





牛の歩み 


牛うしが歩あるくように、ものごとの進すすみがおそいことのとえ。 

母ははは海外旅行かいがいりょこうの体験たいけん以来いらい、牛うしの歩あるみながら英語えいごの勉強べんきようをつづけている。 





はなが高い 


とくいになっているようす。 

妹いもうとは先生せんせいに作文さくぶんをほめられてはなが高いらしい。 





かたを落とす 


思い通りおもにならず、がっかりする。元氣げんきをなくす。 

子ねここがゆくえふめいになったと、かのじよはかたを落おとしていた。 



ひとたまりもない 

かんたんに打ちくずされる。ちよつとの時間じかんも持もちこたえられない。 

どんなに丈夫じょうぶな家いえでも、今度こんどの大きおおな台風たいふうには、ひとたまりもないだろう。 



お^て手^あ上^げ

全^{まった}くどうにもしようがなくなる^{こと}。全^{まった}くどうする^{こと}もできなくなる^{こと}。

かのじよのシュートはきょうれつなので、キーパーはお^て手^あ上^げだ。



い^きをぬ^く

気^き分^{ぶん}をかえたり、やわらげたりするため休^{やす}みをとる。

い^きをぬ^くひまもなく、しごとをする。



む^ねがいっ^{ぱい}になる

強^{つよ}いかんどうをうけて、ほかのことは何^{なに}も考^{かん}えられなくなる

。テレビドラマを^み見て、む^ねがいっ^{ぱい}になった。



目^めをこ^らす

よくちゅういして、じっと見^みつめる。

遠^{とお}くからくる人^{ひと}が、だれかとたしかめるため、じっと目^めをこ^らした。



ば^つがわ^るい

その場^ばのちようしがわるい。きまりがわるい。

父^{ちち}にしかられているところをともだちに見^みられ、ば^つがわる^かった。



一^{いち}から十^{じゅう}まで

何^{なに}から何^{なに}まですべて。

かれは一^{いち}から十^{じゅう}までせわをしてもらっている。



首^{くび}をか^しげ^る

不^ふ思^し議^ぎに思^{おも}ったり、どうかしらと考^{かん}えたりする^{こと}。

おかしなことがあるものだと首^{くび}をかしげた。☞

☞
いちもく お
一目^{いちもく}を置く☞

☞
あいて じぶん すぐ うやま き も
相手が自分より優れていることをみとめて、敬う気持ちを持
つ。☞

☞
かれ ち しき せんせい いちもく お
彼のパソコンについての知識^{ち しき}には、先生も一目^{いちもく}を置いている

。☞

☞
くび なが
首^{くび}を長くする☞

☞
まちどおしくおもいきもち。☞

☞
けいかく た くび なが なつ やす
りよこの計画を立てて、首^{くび}を長くして夏休み^{なつ やす}をまつ。☞

☞
め
目^めがこえる☞

☞
いろいろなもの をみて、いい悪い^{わる}の区別^{くべつ}が分かるようになる。☞

☞
きもの ことば 目がこえている祖母^{そぼ}に選^{えら}んでもらうとよい。☞

☞
め
目^めをくばる☞

☞
よく気^きをつけて、あちらこちら^みを見る。☞

☞
おうだんするとき、前^{まえ}の方^{ほう}だけでなく四方^{しほう}に目^めをくばって
わたる。☞

☞
はめをはずす☞

☞
ついおもしろくてちょうしにのり、ていどをこしてしまう。☞

☞
そつぎょうしきの日、ともだちと歌^{うた}ったりさわいだりして、
はめをはずしていたら、母^{はは}にしかられた。☞

☞
みず
あせ水^{みず}たらす☞

☞
ろくをいとわず、一生^{いっしょう}けんめいはたらく。☞

☞
わたしの家は父母^{いえ ふぼ}がわかいじだいから、あせ水^{みず}たらしてとも
ばたらきし、たてたものだ。
